

## Adaptive Server Anywhere 8 でプロキシ・テーブルを設定する

この文書では、Sybase Central とサード・パーティ製のデータベースを使用して、Adaptive Server Anywhere 8 にプロキシ・テーブルをどのように設定するかを説明します。

### 必要条件

この例では以下の製品を使用して設定を行います。

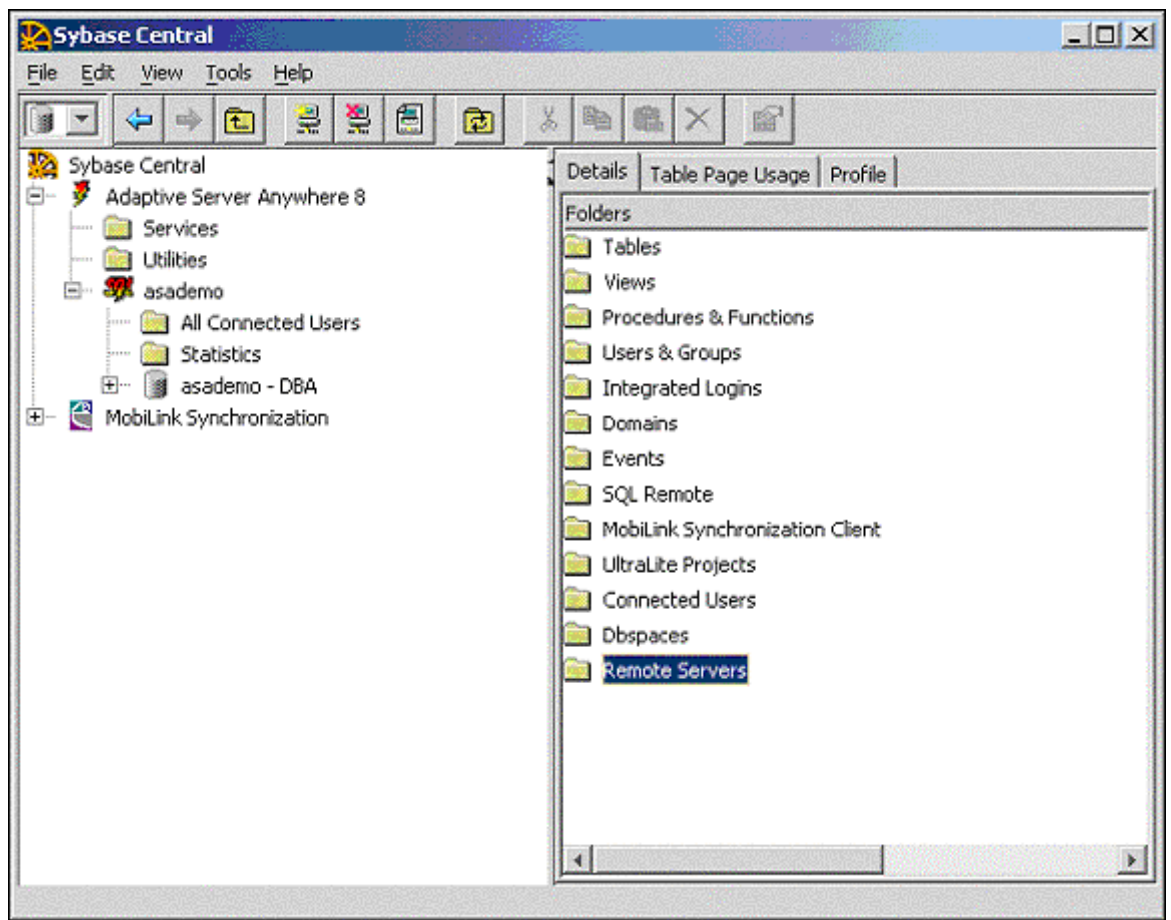
- SQL Anywhere Studio 8.0.2 (Sybase Central 4.1 を使用)
- Microsoft Access 2002 (SP-1)
- Windows 2000

### Sybase Central を使用してプロキシ・テーブルを作成する

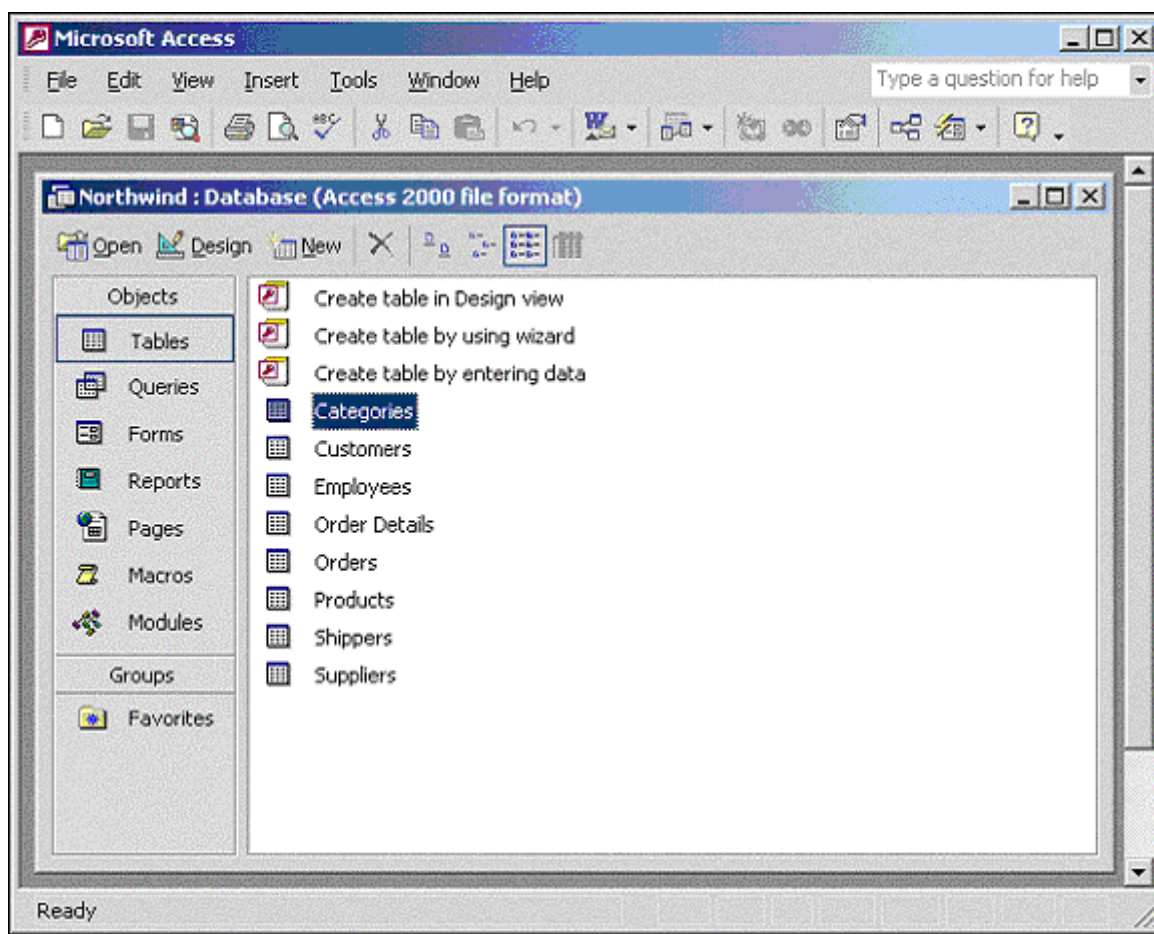
1. Sybase Central から asademo サンプル・データベースに接続します。asademo サンプル・データベースはホスト・データベースとして使用されます。

- [ID] タブの [ODBC データ・ソース名] フィールドに **ASA 8.0 Sample** と入力します。
- [詳細] タブで、jConnect ドライバ (JDBC 接続用) が選択されていることを確認します。
- [OK] をクリックします。

Sybase Central に asademo データベースが表示されます。

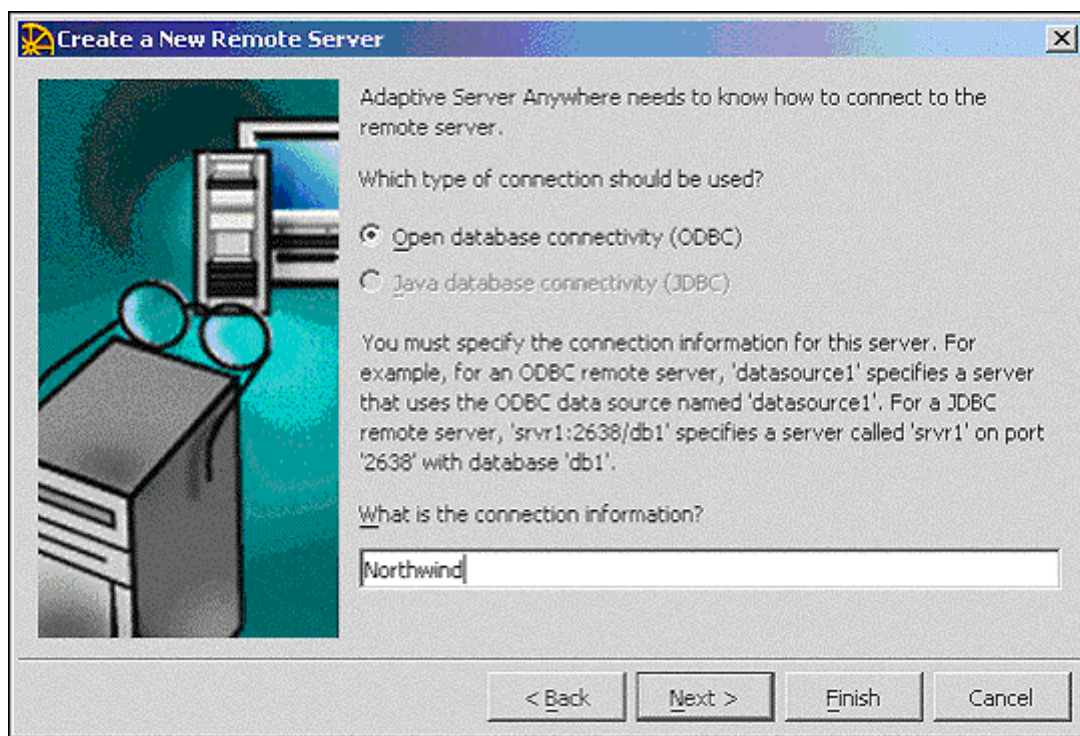


2. Microsoft Access でノースウィンド サンプル データベースを起動します。



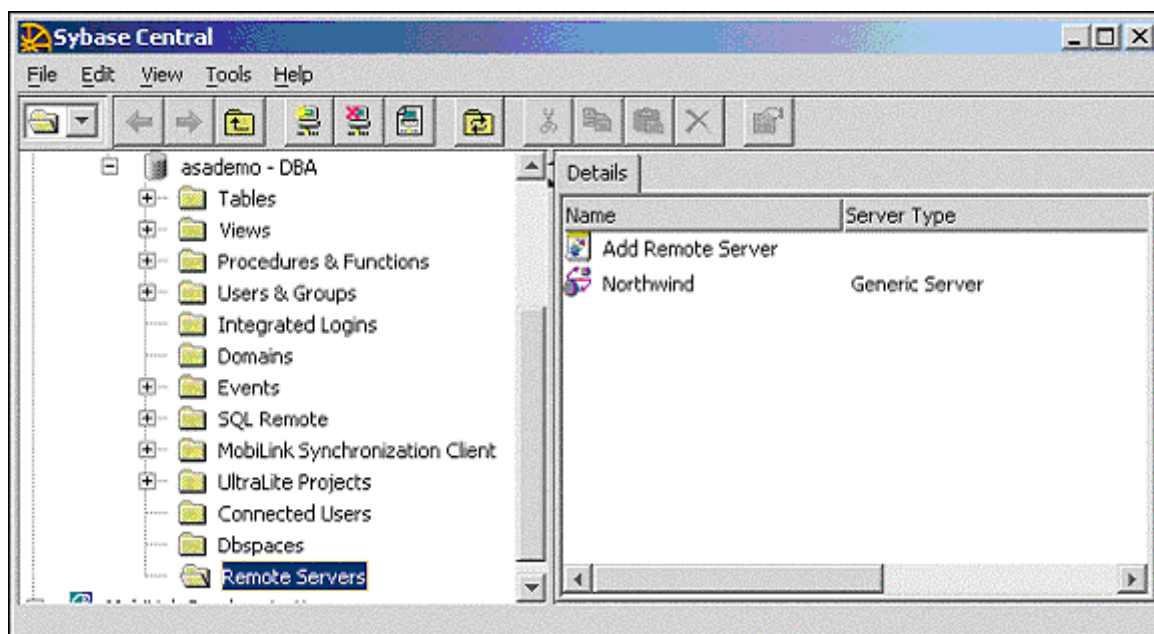
3. Sybase Central で、[リモート・サーバ] フォルダを開きます。
4. 画面の右側にある [リモート・サーバの追加] をダブルクリックします。  
[新しいリモート・サーバの作成] ウィザードが表示されます。
5. ウィザードの指示に従い、Microsoft Access ノースウインド サンプルデータベースに接続するリモート・サーバを作成します。  
ウィザードの最初のページで、リモート・サーバの名前を **Northwind** にします。
6. サーバ・タイプのリストから [一般的なサーバ] 選択し、[次へ] をクリックします。
7. リモート・サーバとの接続で使われる接続タイプを選択します(サー

バ・タイプにより、接続タイプに制限がある場合があります)。[オープン・データ・コネクティビティ(ODBC)] を選択し、[接続情報] フィールドに **Northwind** と入力します (同名の ODBC データ・ソースが必要)。[次へ] をクリックします。

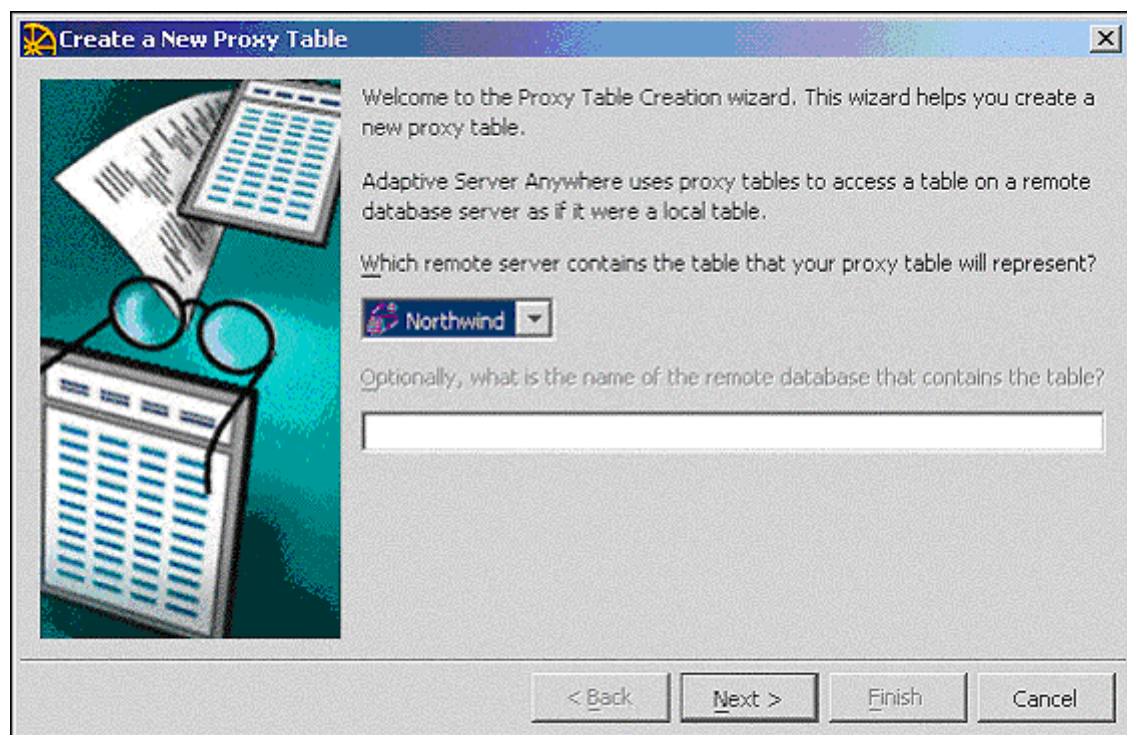


8. [完了] をクリックします。

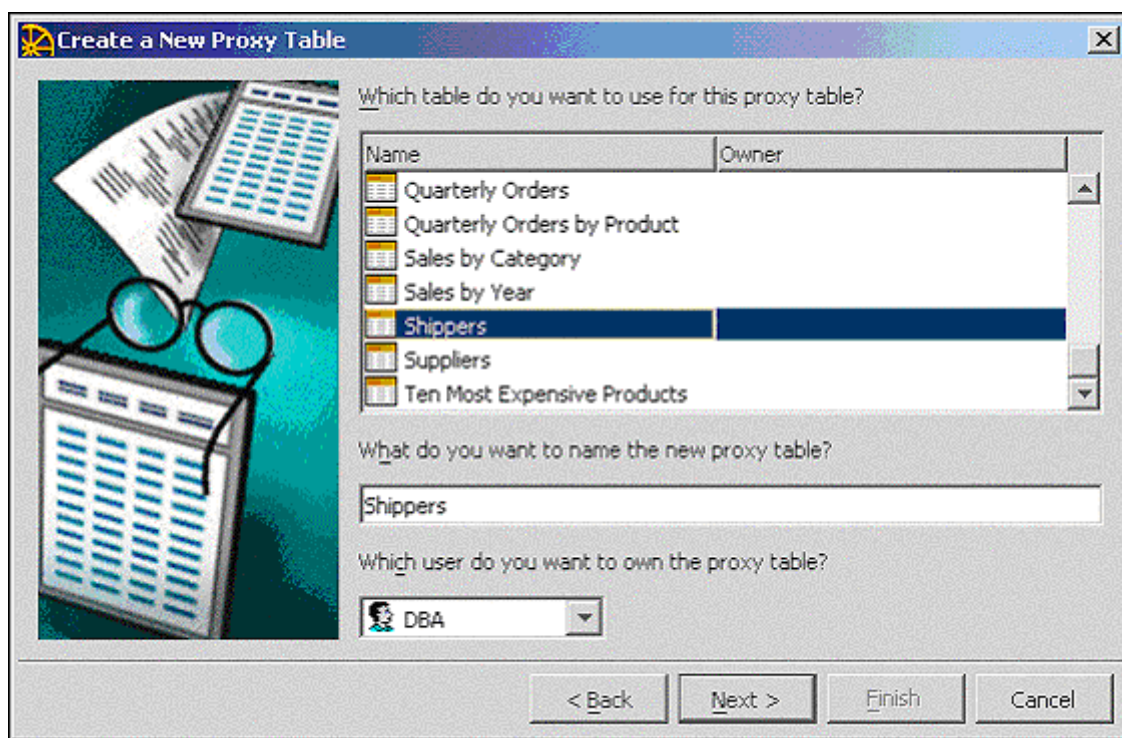
Sybase Central に Northwind リモート・サーバが表示されます。



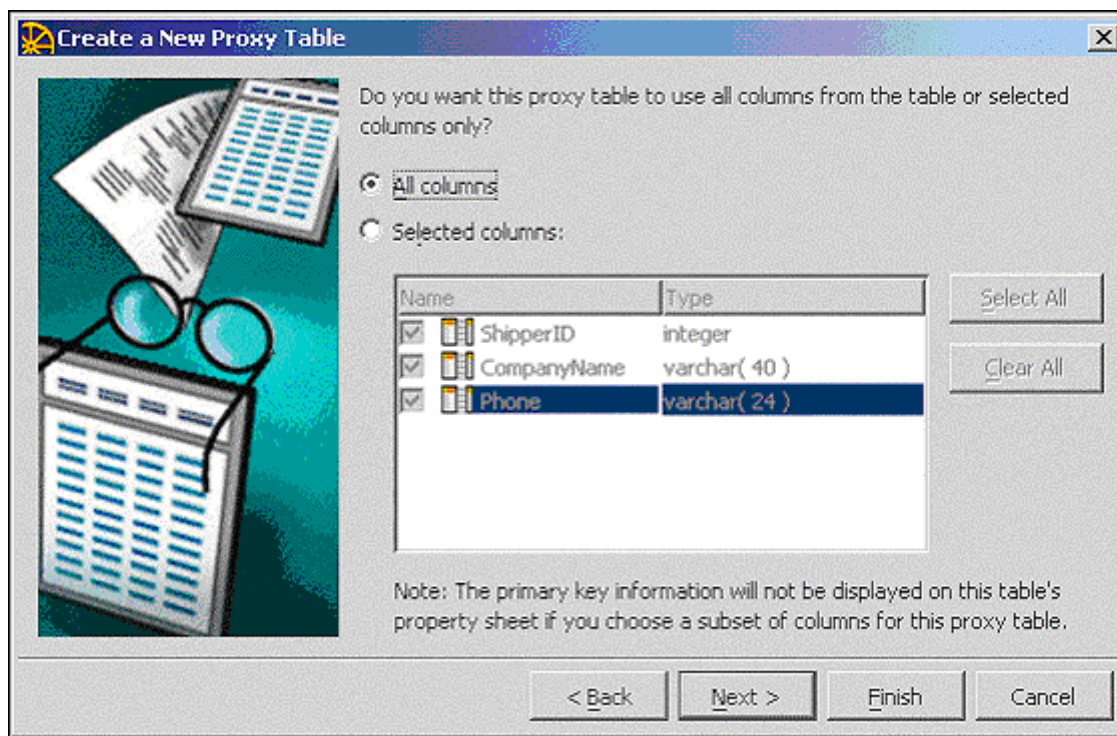
9. 新たに作成されたリモート・サーバを右クリックして、ポップアップメニューから [プロキシ・テーブルの追加] を選択します。  
[新しいプロキシ・テーブルの作成] ウィザードが表示されます。
10. リモート・サーバとリモート・データベースを選択します(ここでは、Northwind サーバを選択します)。[次へ] をクリックします。



11. [運送会社(Shippers)] テーブルを選択し、[次へ] をクリックします。



12. プロキシ・テーブルの [すべてのカラム] を選択し、[完了] をクリックします。



13. Sybase Central のメニューで、[ビュー] - [すべて再表示] を選択します。

新たに運送会社プロキシ・テーブルが表示されます。

